# 雇用と待遇について Employment and Working Conditions

### 雇用の制限

日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の労務提供契約の中で、次の方は国(防衛大臣)が雇用し在日米軍に提供することができないこ ととなっています。

基本労務契約(MLC)·船員契約(MC)	諸機関労務協約(IHA)	
アメリカ合衆国軍隊の構成員、軍属又はそれらの家族	アメリカ合衆国の国籍保有者	
労働法規により雇用が禁止され、又は制限されている者		

#### 雇用の種類

基本労務契約(MLC)と諸機関労務協約(IHA)には、大きく分けて常用と臨時の雇用種類があります。

岩	用	試用期間従業員	常用雇用のため採用された従業員は、最初の6か月間、試用として勤務します。 (試用期間は延長、短縮又は免除される場合があります。)
常		常用従業員	試用期間経過後、継続的な業務に期間の定めなく雇用される従業員です。
	時	日雇従業員	1か月を超えない予定の業務に1日単位で雇用される従業員です。
臨		限定期間従業員	4か月を超えない予定の業務(1回に限り2か月を超えない範囲で延長されることがあります。) 又は2年を超えない予定の業務に雇用される従業員です。
比前		高齢従業員	常用従業員として勤務し、定年の規定により雇用が終了後、65歳まで雇用される従業員です。
		時給制臨時従業員 (HPT)	IHAのみの雇用で、臨時的業務を行うため又は常用される従業員を補助するために、1年を超えない期間雇用される従業員です。

<sup>※</sup> 試用期間従業員、常用従業員、限定期間従業員及び高齢従業員は、フルタイムとパートタイムに分けられます。フルタイムは、1週間当たりの勤務時間が40時間となります。 パートタイムは、1週間当たりの勤務時間が40時間未満となります。 ※ HPT: Hourly Pay Temporary Employees

# 基本給

勤務する職種ごとに基本給表・等級(1~10等級)が決められており、職種が変わらない限り、原則として等級は変更になりません。 主な職種の基本給額は、以下のとおりです。

基本給表	事務•技術系	技能•労務系	警備·消防系	医療系	看護系
等級	1~10等級	1~10等級	1~7等級	1~5等級	1~4等級
基本給額	例)予算分析職 (6等級13号俸~) 273,000円~	例)クレーン運転手 (6等級9号俸~) 244,600円~	例)消防員 (2等級5号俸~) 232,600円~	例)歯科衛生職 (3等級5号俸~) 227,400円~	例)看護職 (2等級5号俸~) 240,600円~
(フルタイムの場合)	例)秘書職 (4等級1号俸~) 230,000円~	例)カウンター・アテンダント (3等級5号俸~) 206,900円~	例)警備員 (1等級9号俸~) 211,600円~		
号俸	通常、採用時は最低号俸から始まりますが、1月1日の定期昇給により毎年号俸はアップしていきます。				

<sup>※</sup> 基本給額は、令和7年1月1日現在のものであり、変更されることがあります。

## 諸手当

一定の要件を満たした場合に、手当が支給されます。

	主な諸手当	内容			
	扶 養 手 当	家族等を扶養している従業員に支給されます。 【配偶者:6,500円】、【子:10,000円】、【配偶者及び子以外の被扶養者:1人につき 6,500円】			
	通勤手当	交通機関等を利用して通勤する従業員に支給されます。【限度額:55,000円】			
_	住 居 手 当	借家借間に居住している従業員に支給されます。【限度額:28,000円】			
	地域手当	主に民間賃金の高い地域において勤務する従業員に支給されます。横田支部、横須賀支部及び座間支部が 管轄する在日米軍基地が該当します。 【支給額(基本給+扶養手当)×支給率(3%~20%)】			
	時間外勤務給	所定の勤務時間以外に勤務した従業員に支給されます。			
	夏季·年末手当	基準日(6月1日、12月1日)に在籍する従業員に支給されます。【基本給等の2.3ヵ月(夏季)、2.3ヵ月(年末)、合計4.6ヵ月分】			
	寒冷地手当	寒冷地に勤務する試用期間従業員及び常用従業員に毎年11月から翌年3月までの間に支給されます。 三沢支部が管轄する在日米軍基地が該当します。			
	退職手当	雇用が終了する常用従業員に支給されます。			

- ※ 諸手当の金額等は、令和7年1月1日現在のものであり、変更されることがあります。また、雇用の種類、地域等によっては支給されない手当があります。
- ※ 各在日米軍基地の管轄する支部は、P5~6を参照してください。